

火災から身を守るために

火災を防ぐために「火の用心！7つのポイント」と「日ごろからの心がけ」をしっかり守りましょう。

火の用心！ 7つのポイント

- 💧 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
- 💧 コンロを火を使っているときは、その場を離れない。
- 💧 家の周りに燃えやすい物を置かない。
- 💧 風の強いときは、たき火をしない。
- 💧 子どもには、マッチやライターで遊ばせない。
- 💧 電気器具は正しく使い、たこ足配線をしない。
- 💧 ストーブの周りには、燃えやすい物を置かない。

日ごろからの心がけを!!

- 👉 何が火災につながるのか
- 👉 どこが危険なのか
- 👉 何に注意すればいいのか
- 👉 避難の仕方は
- 👉 自分の役割は

大山町内で放火による火災が続発

平成8年以降、連続して火災の原因是「放火」がトップです。特に深夜から明け方にかけて多く発生しています。

予防の基本は、私たち自身が放火への危機意識を持ち、地域全体で放火されない環境をつくることです。



ケース
1

物置に…

住宅の裏にある施錠されていなかつた物置に何者かが侵入し、物置内部に放火。物置は全焼し、隣接している住宅も半焼。



ケース
2

クルマに…

路上に駐車した車に何者かが放火。人通りの少ない死角での犯行だったため発見が遅れ、車は全焼。



ケース
3

エレベーターホールに…

マンションのエレベーターホールに何者が侵入。まとめて積んであった古新聞に放火。煙に気がついた住民の初期消火で事なきを得た。

